



# さつま町夏まつり

～1,200人の踊り子と250台の五ツ太鼓の共演～

8月7日、合併後初めての全町民参加型イベント「さつま町夏まつり」が開催されました。会場となった、宮之城屋地商店街から虎居商店街の国道328号では、午後2時から、八坂山車と屋地馬場山車などの登場に始まり、盈進小学校・宮之城中学校・薩摩中学校の吹奏楽パレードや、あっくい、かぐや姫、12団体の元気なみこしの練り歩きがあり、厳しい日差しの中、大きな歓声があがりました。

28団体約1,200名の参加があった手踊りは、約250台の五ツ太鼓のリズムに乗り、沿道の観客と一体となり盛大に行われました。

なお、夏まつり開催につきましては、各関係機関や商店街、ボランティアの皆様のご協力をいただいております。厚く感謝し御礼申し上げます。

また、6日夜には、八坂会の皆さんによる「八坂神社おぎおんさあ」、7日夜には、ちくりんスタンプ会の皆さんによる「ちくりんスタンプ会夏まつり」も行われ、住民が主体となり行われたイベントに多くの来場者がありました。

読み終わったら故郷を離れている

家族や知人に送りましょう



あっくい登場に泣き叫ぶ子ども

かぐや姫登場



かわいい子ども山車



子どもたちも一生懸命踊りました



元気にまわる神輿

会場を盛り上げた吹奏楽部のパレード

